

文學博士林泰輔君著「周公と其時代」ニ關スル審査要旨

文學博士林泰輔君著「周公と其時代」ハ頁數約八百五十ニシテ其内容ハ分チテ三編トナシ、第一編ハ周公ノ事蹟ヲ叙シ、第二編ハ周公ノ學術及ビ思想ヲ説キ、第三編ハ周公ト周官儀禮周易トノ關係ヲ論ジ、尙ホ附録トシテ卷末ニ載スルニ周官製作時代考ト儀禮製作時代考トヲ以テセリ。

周公ノ人格、思想及ビ事業ハ番ニ周代文教ノ發展ニ非常ノ關係アルノミナラズ、又孔子ノ思想ニ影響スル所實ニ多大ナリトス、故ニ周代文教ノ發展ヲ研究セント欲セバ、決シテ周公ヲ度外視スル能ハザルハ勿論、殊ニ孔子ノ思想ノ淵源ヲ究明セント欲セバ必ズ溯リテ周公ヲ研究セザルベカラズ、且ツ周公ハ大政治家ニシテ卓絶セル立法者ナリ、而シテ周官儀禮ノ如キモ、古來周公ト關係アルモノト稱セラル、故ニ法制史上ヨリ之ヲ觀ルモ周公ヲ研究スルノ必要アリ。然ルニ、我邦ニ於テハ周公ノ人格、思想及ビ事業ヲ闡明セシ良書、未ダ曾テ之アラズ、是レ蓋シ其容易ノ業ニアラザルヲ以テナラン。然ルニ著者ハ博ク古今ノ典籍ヲ考證シ、以テ周公ノ事蹟ヲ詳悉シテ略々其肯綮ヲ得タリ、周公ノ學術ニ關シテハ、宗教思想、倫理思想及ビ政治思想ヲ論述シ以テ其孔子ノ先驅タルヲ證明スルコトヲ務メタリ、又周公ト周官儀禮周易トノ關係ハ古來紛々異說ノ存スル所ナリト雖モ、著者自ラ是等古典ノ内容ヲ分析シテ之ヲ攻究シ、一家ノ斷定ヲ下シタル處、大ニ見ルベキモノアリ、殊ニ周官ノ研究ハ頗ル精細ニシテ最モ價値多キモノトナス。

著者ノ議論、間々首肯シ難キモノナキニアラズト雖モ、概シテ意ヲ用フルコト周到、事ヲ斷ズルコト慎重ニシテ始終學者ノ態度ヲ失ハザルガ如キ亦大ニ稱揚スルニ足ル所ナリ。